

口契茶軽食は

心が花

六甲学会前

神大BRICK

第22號 1963年11月6日発行 神大学応援団総部

秋空の下に熱戦!

第一回文総大運動会

第一回文化総大運動会は、3日午前10時過ぎから午後1時入場まで行われ、おとされた。折々の強健な進行がなされたが、その中で、秋空の下に熱戦が展開された。

親睦が目的

今回の文化総大運動会には、従来の親睦を兼ねた文化サークルと文総の関係として主催したものである。従って目的達成の手段として、なすべく、親睦ソフトボール大会が催された。又各サークルの幹部間の交流は、サークルの発展のため、また、学生生活に力を注ぐこととして文化サークルの発展が第一である。

準備の一苦勞

企画準備は、まず各部の準備委員を中心に進められた。準備委員は各部の幹部から選ばれた。準備委員の役割は、各部の準備を指導することである。準備委員は、各部の幹部と協力して、準備を進めた。準備委員の役割は、各部の準備を指導することである。

当日の経緯

午前中は曇り、午後には雨が降った。大会は、午後2時から始まった。まず、旗开得勝のカーネーションで旗争奪戦が行われた。旗争奪戦は、2時10分には、旗争奪戦が行われた。旗争奪戦は、2時10分には、旗争奪戦が行われた。



今後の問題

今回の運動会には、準備委員を中心に進められた。準備委員は、各部の幹部から選ばれた。準備委員の役割は、各部の準備を指導することである。準備委員は、各部の幹部と協力して、準備を進めた。

文総 南水君の誌

小規模ながら、活動が盛んである。今後の活動に期待が込められている。今後の活動に期待が込められている。今後の活動に期待が込められている。

- 二位 査研
- 三位 E.R.

CIRCLEめぐり(7)

1963.11.6

神大BRICK

第22号

今回登場のサークルは、全学随一の部員数を擁し、各コンテストで優秀なる成績を得ているE.S.S(英語研究会)です。

目録

この7ページの目指すところは英語特用英会話の良さを伝えることと活動を通じて又部員相互の肉内係りとしての大奮闘である。E.S.Sの真の中心はSTUDYのSである。SPEAKとENGLISHのSではないと強調していることからも判る。単に英語を話せる人と創り出すのではなく、少くとも大学生として、総合知識を身に付け、人間的に成長した部員と創り出すことを目指している。この趣旨にもって単なる日常英会話の習得にとどまらず、英語を使って色々の社会文化政治問題の研

究討論を活発に行っている。

特徴

部員数の多いこと。現在一八〇名の部員を擁し、本学各サークルの中にある部員数はワシントン・マントリンと共にビッグスリーというところ。これが「火い」し、この部員の変動出入部員が二年後には半分以上にまで減少する原因としては、単に英会話をものにしてやろうとする軽い気持ちで、クラブ意識も大して持たずに、他の英会話塾に入らなうも、よりフワリと入部する者が多いからでは、からず、大学のフワリである以上、その部

活動状況

各分枝にもそれぞれ支部を構えておのおのの支部が自主的に活動を行っている。英会話専攻は教養部時代に変わられ、仕組んで、内分枝とも昼食時に勉強会という形をとっている。数々の活動の中心は、神大の各分枝の活動を示すものとして、E.S.S主催の毎年六月に行われる英語討論会がある。これは神大の各分枝では毎年優勝し、全学大会でも優勝を収めている。好成績を収めている。英語討論会とは、この4人が一つのテーマをめぐって全く逆の立場から意見を述べ、聴衆に訴え、相手と論理的に打ちまかすもので、単なる英語力の対決とすず、水準の教養と、この2つを要するものである。一層の活躍と発展を期待しよう。

予定

- ▽字真部
 - 三Sモデル撮影会
 - (19日・十前六甲日学舎)
 - 十後布引方面二般学生参加可能。但し有料。定員制。詳細は後場示教します。
- ▽E.S.S.A
 - 支部総会(9日・千後2時より園学にて)
 - 神大部八大学参加
 - 議題は再活動計画
 - 画規約改正等)
 - 支那委員の集まり
 - (10日PM2より園学)
 - スピーチコンテスト
 - 砂子遊園(10日・外大)
 - 宝生会
 - 京都生流学生連盟
 - 賛助出陣(10日・政経)
 - (6日・神大は能楽堂)
- ▽硬式野球部
 - 園学学生新入トーナメント
 - (5日・各大学コート)
- ▽水泳部
 - 至甲中陸上トレーニング
 - 来甲五月末迄試合なし。

CIRCLE短信

- ▽陸上競技部
 - 阪神三大学対抗戦
 - (16日・西宮競馬場PM)
- ▽空手道部
 - 西日本学生空手道大会
 - (9日・PM9時・市立中世体育館)
- ▽柔道部
 - 市内五大学優勝大会
 - (14日・PM9時・甲南大)
- ▽軟式野球部
 - 対慶応大定期戦
 - (16日・慶応グラウンド)
 - 三大学対抗試合
 - (17日・橋大グラウンド)

結果

- ▽軟式野球部
 - 園学交学連硬式野球
 - 秋季リーグ戦
 - 神大2-0園学
 - 園学0-1神大
 - 立命2-0神大
 - 神大6A-1立命
- ▽硬式野球部
 - 優勝あやうし
 - 大経大に大敗(0比)
 - 大経大9-1神大
 - (負傷大に勝つ決定戦)

お知らせ

新配後秋「栄光」に我等の旋律と意匠を甲で、神大の道とす。大至志神大の配後団まで御提出下さい。応募資格は本学学生。放職員。各学系学生まで。締切は11月9日です。審査員は教育後部の中村茂隆先生、伊藤良穂先生と佐に上橋先生です。

編後記

神大BRICKは発行以来一年に及びます。皆様の神大BRICKにす。へく、お力添えして下さいます。御返付の御返書。その他何の御返書も。皆生課前の配後団に投函して下さい。朝夕の冷えは相違なく、おりました。おに。下宿生寮生の方は、気をつけて下さい。勿論自宅通存のこともお念を。とけて下さい。